

2025 年 5 月 吉日

株式会社シード・プランニング

医療 MaaS サービスの実態を調査
2025 年度の国内市場は 17.6 億円に
～企業・自治体・医療分野関係者へのヒアリング調査から見る実態～

2025年版 医療MaaSサービスの
現状と最新動向



株式会社シード・プランニング（本社：東京都文京区 梅田佳夫社長、以下シード・プランニング）は、国内の医療 MaaS サービスについて、実施されている様々な事例を調査し、企業・自治体・医療分野の関係者へヒアリングを実施・その結果を公開したことをお知らせいたします。

●調査の詳細はこちら

<https://www.seedplanning.co.jp/news/5944/>

◆調査の背景と目的

近年、IoT や AI 等を活用した「MaaS（マース）」と呼ばれる新しい移動サービスに関連する取組みが成長を続けています。

中でも車両を活用したオンライン診療や、デマンド交通システムを使用した通院サポート等、MaaS と医療を掛け合わせた取組みは「医療 MaaS」と呼ばれており、免許返納や公共交通の不足等によって移動に課題を抱えている人々の健康を維持・促進する手段として注目を集めています。

少子高齢化による人口減少が深刻化する日本において、医療 MaaS に関心を持つ自治体は年々増加傾向にあり、実証実験を経て実装に移る事例が増える中、政府は医療 MaaS に関連する方針を示す等、医療 MaaS の取組みを後押しする動きを活発化させています。

医療 MaaS の取組みでは、オンライン診療システムやデマンド交通システムのほかに、自動運転やドローン等、最新のテクノロジーが活用され、多くの企業・団体が参画しています。

本調査では、医療 MaaS に関する取組みを行う企業関係者、自治体関係者、医療機関関係者にヒアリング調査を実施し、国内で実施されている様々な医療 MaaS の事例を紹介するとともに、国土交通省や経済産業省などによる公開資料を整理することで、医療 MaaS の現状や課題、動向を分析します。

◆調査トピックス

- 医療 MaaS サービスを 4 つに分類し、自治体における取り組み事例を整理。（全国 26 自治体の取り組みを整理）
- 医療 MaaS に関連する最新の政策動向を整理
- ヒアリング・オープンデータの調査・分析結果を踏まえ、その実態を公表・国内市場規模を予測（2025 年度～2035 年度の 5 年単位で算出）
- 2025 年度の国内市場は 17.6 億円、2035 年度には約 172 億円に達すると予測。

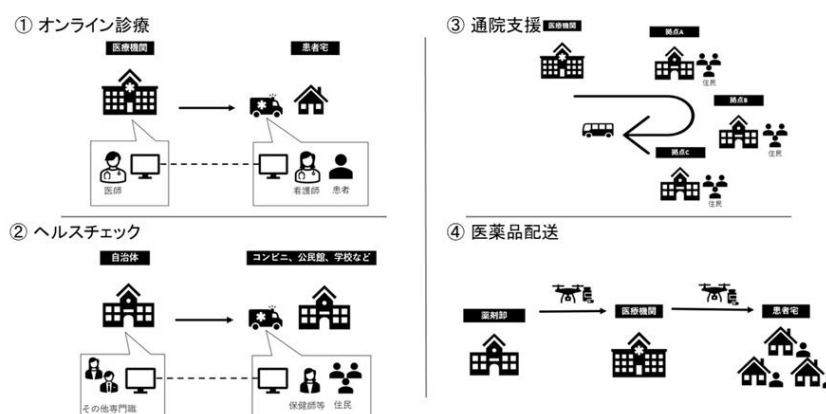
◆医療 MaaS サービスの動向について

●医療 MaaS サービスの分類

自治体関係者、医療関係者、企業関係者を対象としたヒアリング調査や文献調査の結果をもとに医療 MaaS サービス市場を①（車両を活用した）オンライン診療、②（車両を活用した）ヘルスチェック、③通院支援、④（ドローン等を活用した）医薬品配送の 4 つのサービスごとに分類しました。

医療MaaSサービスの現状と動向

医療MaaSサービスの分類



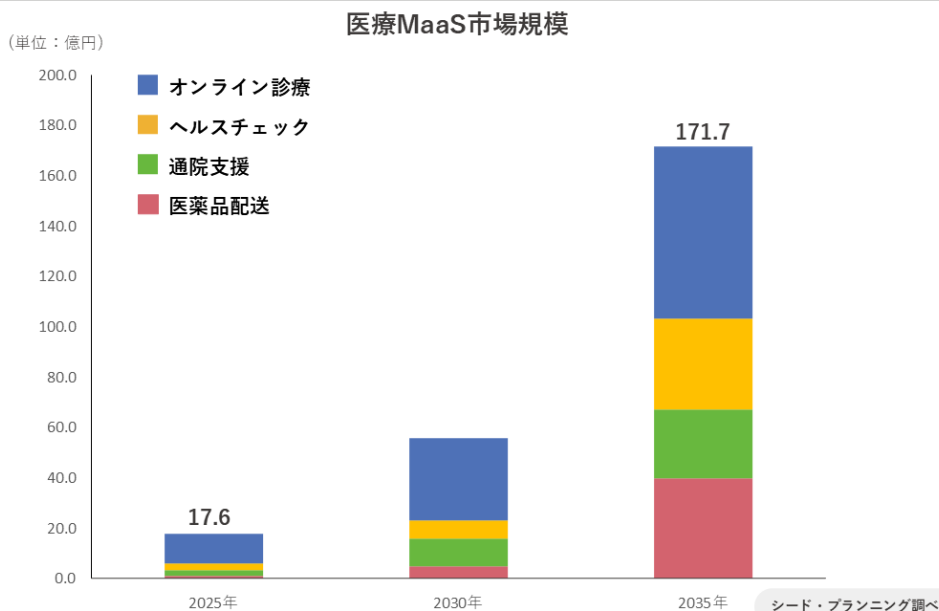
●2025 年度の国内市場は 17.6 億円

調査の結果、医療 MaaS サービスの国内市場は、2025 年時点で 17.6 億円と予測しました。

今後も高齢化・過疎化の進行や、医療 MaaS に関連する規制の緩和などの要因から、医療 MaaS 関連事業は増加し、2035 年時点でオンライン診療は約 68 億円、ヘルスチェックは約 36 億円、通院支援は約 28 億円、医薬品配送は約 40 億円まで伸長すると予想しました。

医療 MaaS サービス全体では 2035 年時点で約 172 億円まで市場が拡大すると予測しました。

医療MaaSサービスの現状と動向



◆調査概要

調査対象：

企業関係者、自治体関係者、医療機関関係者

調査方法：

企業関係者、自治体関係者、医療機関関係者へのヒアリング
オープンデータ収集

調査項目：

・（車両を活用した）オンライン診療/（車両を活用した）ヘルスチェック/通院支援/（ドローン等を活用した）
医薬品配送

調査期間：

2024 年 10 月～2025 年 3 月

本調査の詳細はこちら：

<https://www.seedplanning.co.jp/news/5944/>

資料についてのお問い合わせ：

広報宣伝部

E-mail：koho@seedplanning.co.jp